

日本の経済社会の根幹が揺らぐなか、われわれは一体何をなすべきか——
第一線の学識者 50 名による、明日への具体的な提言集

緊急出版

7 月上旬刊行予定

東日本大震災 復興への提言

～ 持続可能な経済社会の構築 ～

四六判・上製・344 頁／本体 1800 円／ISBN 978-4-13-043036-4

※ 本書の売上の一部は、東日本大震災被災者への義援金として寄付いたします。

【内容紹介】

東日本大震災は、日本の経済社会が極めて脆弱な基盤のうえに成り立っていたことを白日のもとにさらした。価値観の根幹が揺らぐほどの衝撃のなか、われわれは何をなすべきなのか。経済学・都市論・産業論などの分野より、第一線の学識者 50 名がおくる、震災からの復興に向けた提言集。

【編者】

伊藤 滋（早稲田大学特命教授・東京大学名誉教授、都市防災論）

奥野正寛（流通経済大学経済学部教授・東京大学名誉教授、ミクロ経済学）

大西 隆（東京大学大学院工学系研究科教授、都市計画）

花崎正晴（日本政策投資銀行設備投資研究所長、金融論）

【主要目次と執筆者】

第Ⅰ部 地域の再生——執筆者：風見正三、藻谷浩介、玄田有史、大堀 研、西 達男、石川幹子、細田裕子、大西 隆、間宮陽介、内山勝久、宮川公男、宮川大介、藤本隆宏、伊藤 滋

第Ⅱ部 日本経済の課題——執筆者：大瀧雅之、塩路悦朗、福田慎一、宮川 努、小川英治、金本良嗣、川西 諭、中里 透、植杉威一郎、鯉渕賢、花崎正晴、柳沼 寿、山内弘隆、黒沢義孝、竹田陽介、矢島康次、打田委千弘、小田圭一郎、安藤浩一、八田進二、乾 友彦、野村浩二、中村純一、山崎福寿

第Ⅲ部 復興と日本社会——執筆者：薄井充裕、浅子和美、寺西重郎、堀内昭義、柳川範之、神藤浩明、岡部明子、前田正尚、関 良基、大野直志、貝塚啓明、奥野正寛

【新刊事前注文書】

貴店名・番線	伊藤 滋・奥野正寛・大西 隆・花崎正晴 [編] 東日本大震災 復興への提言 四六判・上製・344 頁／本体 1800 円／ISBN 978-4-13-043036-4	冊
--------	---	---

東京大学出版会・販売部 TEL 03-3811-8814 / FAX 03-3812-6958

『東日本大震災 復興への提言』 目次

※ 目次は今後変更になる可能性があります。

はしがき

編者「序論：東日本大震災 復興への提言とその論点」

第Ⅰ部 地域の再生

風見正三（宮城大学事業構想学部教授）「地域資源経営の視点による東北の再生に向けて——社会的共通資本としてのコミュニティの再興」／藻谷浩介（日本政策投資銀行地域振興グループ）「震災復興と今後の日本の戦略」／玄田有史（東京大学社会科学研究所教授）・大堀 研（東京大学社会科学研究所助教）「すみやかな復興のためにこそ、ていねいな対話が不可欠」／西 達男（日本政策投資銀行設備投資研究所）「復興対策をテコに東北州づくりへ」／石川幹子（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻）「ペアリング支援」／細田裕子（日本政策投資銀行設備投資研究所）「被災地への持続的な支援を」／大西 隆（東京大学大学院工学系研究科教授）「被災者・被災地主導による自立復興と全国からの連帯支援」／間宮陽介（京都大学大学院人間・環境学部研究科）「大震災後に感じたいいくつかの感想と若干の提言」／内山勝久（日本政策投資銀行設備投資研究所）「復興に環境まちづくりの構想を——社会的共通資本によるアプローチ」／宮川公男（財団法人統計研究会・一橋大学名誉教授）「望まれる新たな社会システムのデザインと公共インフラの整備」／宮川大介（日本政策投資銀行設備投資研究所）「資本蓄積に向けた決意」／藤本隆宏（東京大学大学院経済学研究科教授）「復興局面に強い日本の「現場力」」／伊藤 滋（早稲田大学特命教授）「東日本大震災復興計画の覚書」

第Ⅱ部 日本経済の課題

大瀧雅之（東京大学社会科学研究所教授）「震災後 10 年のマクロ経済政策の方針」／塩路悦朗（一橋大学大学院経済学研究科教授）「震災と長期経済成長——「創造的破壊」につなげていくために」／福田慎一（東京大学大学院経済学研究科教授）「復旧を超えた創造的な復興へ」／宮川 努（学習院大学経済学部教授）「「想定外」を「想定内」に——危機感こそがイノベーションの源泉」／小川英治（一橋大学大学院商学研究科教授）「節約と自粛」／金本良嗣（政策研究大学院大学教授）「リスク管理政策と電力不足」／川西 諭（上智大学経済学部教授）「電力使用料金単価の引き上げ提案——国民感情に配慮したキャッシュバックと見える化」／中里 透（上智大学経済学部准教）「供給制約下の日本経済——電力不足をどのように乗り越えるか？」／植杉威一郎（一橋大学経済研究所准教授）「再び危機モードに入った企業金融の今後」／鯉淵 賢（中央大学商学部准教授）「復興としての企業再建と金融システムの役割」／花崎正晴（日本政策投資銀行設備投資研究所長）「復興にマイクロファイナンスを活用せよ」／柳沼 寿（法政大学経営学部教授）「ゼロからの出発——新陳代謝、企業家能力、文化資本」／山内弘隆（一橋大学大学院商学研究科教授）「震災復興と電力事業の今後について」／黒沢義孝（日本大学経済学部教授）「外貨建て国債の発行による復興資金の調達」／竹田陽介（上智大学経済学部教授）・矢嶋康次（ニッセイ基礎研究所主任研究員）・打田委千弘（愛知大学経済学部准教授）「Sudden Stop ではなく Going Concern を——今こそ、名目 GDP 連動国債を発行するとき」／小田圭一郎（日本政策投資銀行設備投資研究所）「資本市場を通じた自然災害リスクの移転手段について」／安藤浩一（日本政策投資銀行設備投資研究所）「震災リスクにどう対応するか——市場機構の再構築とその留意点」／八田進二（青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科教授）「情報発信の明確化と説明責任強化に向けた会計専門職の活用を」／乾 友彦（内閣府経済社会総合研究所）「復興対策と統計の役割」／野村浩二（慶應義塾大学産業研究所准教授）「復興に向けて求められる情報基盤」／中村純一（日本政策投資銀行設備投資研究所）「「日本リスク」克服のために」／山崎福寿（上智大学経済学部教授）「市場メカニズムを通じた、被災地の困難と復興コストの共有」

第Ⅲ部 復興と日本社会

薄井充裕（日本政策投資銀行取締役）「日本復興プラン——社会的共通資本の視点から」／浅子和美（一橋大学経済研究所教授）「「日本再生」から「日本復興」へ——教訓を生かした復興の青写真を」／寺西重郎（日本大学商学部教授・一橋大学名誉教授）「関東大震災との比較——不安感のない社会に向けた国造りを」／堀内昭義（中央大学総合政策学部教授・東京大学名誉教授）「大震災へ急がれる対応」／柳川範之（東京大学大学院経済学研究科准教授）「復興に民間の資金と知恵の活用を」／神藤浩明（日本政策投資銀行設備投資研究所）「「ナショナル・サステナビリティ」の視点を新たな国家目標へ」／岡部明子（千葉大学大学院工学研究科准教授）「ほどよい社会への道——モノ 1/2 で穏やかな満足度を追求する」／前田正尚（日本政策投資銀行設備投資研究所）「多様な被災地に関係性を持ち、持続する地域へ」／関 良基（拓殖大学政経学部准教授）「大規模から小規模、中央から地方、ハードからソフトそして外需から内需へ」／大野直志（日本政策投資銀行設備投資研究所）「日本再生に向けた価値観の転換——本当に幸福な生活を目指して」／貝塚啓明（財務省財務総合政策研究所・東京大学名誉教授）「東日本大震災について」／奥野正寛（流通経済大学経済学部教授）「国際的に開かれた希望ある社会に」